

中島商店の「保命酒あま酒」。左の2品は備後紺の巾着袋入り

経日 H18.2.4

# 保命酒の甘酒いかが?



食品卸の中島商店（広島県福山市、中島良昭社長）は福山市の特産品、保命酒（ほうめいしゅ）を使った甘酒を企画、市内の百貨店などで六日から発売する。お湯に溶かして飲む粉末タイプで、酒かすのこうじ粒をそのまま残した。一部商品は県東部の伝統織物、備

## 中島商店が新商品

後紺（かすり）の生地で作った巾着（きんちやく）袋に入れ、衰退が続く備後紺の知名度向上にも役立てる。商品名は「保命酒あま酒」。市内の景勝地、鞆（とも）の浦の觀光行事「鞆・町並ひな祭」（二月十六日～三月二十六日）に合わせて売り込む。

（同）、袋のデザインは事務服製造の中塚被服（同）の協力を受けた。□当たりの良いまろやかな味に仕上げたという。巾着袋入りは五パック入りで千五十円。甘酒四パックと生姜（しょうが）湯三パックをセットにした巾着袋なしタイプ（五百二十五円）もある。

保命酒は岡本龜太郎本店（福山市）製。製品化には清涼飲料製造の河村製菓